

令和6年11月29日



まらまらきりん



早いもので、今年もあと残り1ヶ月となりました。今月は就学時健診があったので、小学校で経験したことを伝え合い、共有しながら小学校への期待を膨らませている様子でした。残りの園生活、就学へ向けてたくさんの力をつけ、自信をもって小学校へ行けるように過ごしていきたいです。

☆11月の様子☆

天候の良い日が多く、外遊びをする機会が多くありました。最近『バナナオニごっこ』が人気です。オニに捕まるとバナナになり、仲間に助けをもらおうと復活できるオニごっこなのですが、毎日みんなで誘い合って一緒に楽しむ姿が見られます。オニ決めから自分たちで行い、ルールを確認しながら遊びをスタートします。今までは少人数での遊びも多かったですが、大人数での遊びも好んで行うようになりました。大人数で遊ぶのは、意思疎通がしにくいので自然消滅してしまうことも多かったですが、でも今はちゃんと言葉で今誰がオニなのか、誰が捕まっているのかなどを伝え合い、長時間継続して楽しんでいます。その中で友達との思いの違いにぶつかったりして、その都度友達と考え、話し合いながら遊んでいます。遊びの中でも様々な学びがあるのが集団遊びの良さです。



エピソード記録

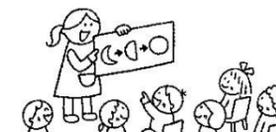
・月の満ち欠け、今日は何%?

9月のお月見の時期から、月の満ち欠けに興味を持ったAくん。月の満ち欠けカレンダーを部屋に掲示すると、時々月の形を見るようになりました。

10月になったので、カレンダーを外すと、『あれ?10月のカレンダーは?』と、月の満ち欠けカレンダー10月版を求められました。それほど興味があったのか!とまずは驚きました。早速用意しました。→自然との関わり、興味・関心

そして11月に入りました。11月も観察は続いています。日が少し落ち着いたからか、昼間でも白い月がよく見えるようになりました。9月から3ヶ月間月の形を観察していたAくん。

『今日の月は73.6%やで!』と、月の満ち欠けを数値化した数字を教えてくれ、その日の月の形を見ながら観察するようになりました。カレンダーにその数値が載っていて、興味を持ったのです。→数量や図形などへの関心・感覚



それから毎日、保育者と一緒に月を観察するようになりました。空を一緒に見上げていると、他のお友達もだんだんと月の形に興味を持つようになりました。→協同性

『今日は何%の月なの?』と、Aくんに質問する姿も見られるようになり、すっかり月博士となったAくん。これからも観察は続きそうです。→言葉による伝え合い



- 6日(金) 茶道体験
- 9日(月) 体操教室 体操服着用
- 20日(金) 身体測定
- 25日(水) クリスマス会
- 26日(木) お誕生会
- 27日(金) もちつき大会 エプロン・三角巾・マスク
- 29日~5日 冬休み
- 29日~6日 1号冬休み

